



地方とともに、躍進する台東区を目指して

我が国の人口は、平成 20 年をピークとして減少局面に転じており、少子高齢化も急速に進行していることから、日本全体の活力低下が懸念されています。一方、台東区では、平成 11 年以降、人口増加が続いています。近年は出生率も上昇傾向にあり、少子高齢化の進行は緩やかなものとなっています。

区民の皆様は、活気あるまちを創り、地域の産業を支え、「歴史と文化のまち台東区」を将来に継承していく主人公であり、台東区の活力の源であります。また、台東区は、国内外から多くの観光客が訪れ、区内各地域でさまざまな交流が生み出される国内有数の都市でもあります。

今後は、国立西洋美術館の世界遺産登録に向けた審議や、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が控えています。台東区が国際文化観光都市として一層の飛躍を遂げ、日本全体の活性化につながるよう、その成果を全国のさまざまな地域へ波及させて、地方との共存共栄を実現していくことが重要となります。

区では、将来の人口動向に的確に対応するとともに、全国の自治体の一つとして、地方とともに躍進する台東区を目指して、このたび、台東区人口ビジョン・総合戦略を策定しました。

将来にわたって、だれもが誇りを持って安心して暮らすことができるよう、国や都をはじめ、さまざまな自治体と連携しながら、着実に施策を展開してまいりますので、区民の皆様をはじめ、関係各位のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

結びにあたり、計画の策定にご尽力いただきました台東区まち・ひと・しごと創生総合戦略等策定委員会委員の皆様、ならびに貴重なご意見をお寄せいただいた区民の皆様に深く感謝申し上げます。

平成 28 年 3 月

台東区長 **服部 征夫**